

# エネルギー安全保障と海運脱炭素を同時に実現する ジャトロファ由来バイオ燃料供給プロジェクト

Nippon Biofuel Co., Ltd.



## 日本のエネルギー安全保障

日本の原油輸入は約90%が中東依存

そのため

- ・ホルムズ海峡リスク
- ・イラン情勢
- ・中東の地政学

は

日本の船舶燃料価格と供給に  
直接影響します

## 海運燃料市場の大転換

世界の海運燃料需要  
年間約3億トン

船舶燃料の温室効果ガス強度を  
2020年比で削減

EUでは  
FuelEU Maritime  
が導入されました

対象

- ・5000GT以上の船舶
- ・EU港に寄港する船舶

2025 2030 2035 2040 2050

2% 6% 14.5% 31% 80%

## 低炭素燃料需要（推計）

世界海運燃料  
約3億トン

IMO削減目標を踏まえると  
低炭素燃料需要

2030 約3000万トン

2040 約1億トン

※世界海運燃料量とIMO削減目標からの試算

## バイオ燃料生産の条件

バイオ燃料は  
どこでも生産できるわけではありません  
必要な条件

### 自然条件

- ・温暖な気候
- ・広い土地

### 社会条件

- ・農村人口
- ・農業経験
- ・土地制度

### インフラ条件

- ・港湾
- ・鉄道
- ・輸出物流

## 有望地域

特に有望な地域

### 東アフリカ

- ・モザンビーク
- ・タンザニア

### 西アフリカ

- ・ガーナ



## 燃料価格の見通し

現在  
船舶燃料価格  
VLSFO  
約600~700  
USD / ton

しかし今後

- ・中東情勢リスク
- ・FuelEU規制
- ・重油供給減少

2030 約900~1200  
USD / ton

2040 約1200~1600  
USD / ton

により価格は上昇する可能性

## 日本にとっての戦略的価値

① エネルギー安全保障  
中東依存の低減

② 海運脱炭素  
国際規制への対応

③ 国際協力  
アフリカ農村開発